

# 不登校・ひきこもり応援マップ2012-13

<文部科学省「平成24年度生徒指導・進路指導総合推進事業」>

## ～はじめに～

不登校やひきこもりの子どもを持つ親同士の交流会や会話のなかで「どこへ相談に行ったらいいのかな?」「他の親御さんの話を聴いてみたい・・・」「子どもが『ヒマやヒマや・・・』と言ってるけど、安心して出て行けるところはないかなあ?」「子どもが『友達がほしい』と言っている・・・」「医療機関にかかった方がいいのだろうか?」といった要望や不安の声が出ることがあります。

そうした状況のなかから、親や家族のしんどさ・・・我が子の苦しみ・・・を一番良く分かっている、以前に苦しんだ経験があったり、今しんどい思いをしていたりする親たちが集まって、不登校やひきこもりに関する情報提供を目的とした「ハンドブック」を作ってみないかということになりました。

自分たちの知りたい項目でアンケート用紙を作成し、知っている限りの機関や団体に協力を要請し、それをもとに編集し、この「不登校・ひきこもり応援マップ2005～06」が生まれました。一人でも二人でも、解決や安心へ向かっての第一歩を歩き始めて欲しいとの「思い」を込めた一冊です。

(平成18年2月)

# ～もくじ～

## 第1章 不登校・ひきこも

### りを支援する公的機関

和歌山県教育センター	
学びの丘(教育相談課)	3
学びの丘(教育相談室)	3
和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	4
子どもと家庭テレフォン110番	5
ヤングテレホン いじめ110番	5
子どもの人権110番	6
和歌山県地域ひきこもり支援センター	7
和歌山市保健所	8
海南保健所	8
岩出保健所	8
橋本保健所	8
湯浅保健所	8
御坊保健所	8
田辺保健所	8
新宮保健所	8
新宮保健所 串本支所	8
橋本市教育相談センター	9
和歌山市立子ども支援センター	10
若者相談窓口 With You	11
シヨブ カフェ和歌山	12
有田市教育委員会	13
有田市保健センター	13
湯浅町教育委員会	14
広川町教育委員会	15
御坊市教育委員会	16
田辺市ひきこもり相談窓口	17
古座川町教育委員会	18
新宮市教育委員会	19

## 第2章「適応指導教室」

橋本市教育相談センター	20
和歌山市「ふれあい教室」	21
湯浅町適応指導教室	22
御坊市適応指導教室「MeT」	23
みなべ町適応指導教室 「メンタルハウス」	25

## 第3章 民間相談所

Kids First カセリング	26
若者サポ-トステーション	27
和歌山児童家庭支援センター「きずな」	28
和歌山心療オフィス	29

## 第4章 「親の会」、「家族会」、「自助グループ」

伊都・橋本なすの会	30
那賀親の会	31
登校拒否・ひきこもりの子ども・青年を持つ和歌山県親の会	32
和歌山市親の会	33
青年の子どもを持つ親の会(シニア)	34
青年の子どもを持つ親の会(ジュニア)	35
ひきこもり家族のつどい(和・市)	36
みちくさの会(和・市)	37
レインボーハウス親の交流会	38
青陵高校「父母の会」	39
ほっとスペース(下津)	40
日高郡・御坊市親の会	41

## 第5章 居場所

とらいあんぐる(橋本市)	42
ハートフルハウス・創(紀の川市)	43
エルシティオ(和・市)	44
すてっぷ・ぽーと	45
にこにこ農園	46
レインボーハウス(和・市)	47
中学生サークル(和・市)	48
プラットホーム(和・市)	49

## 第6章 医療機関

小児科	
生協子ども診療所	51
生協河西診療所	52
日本赤十字社和歌山医療センター	53
和歌山県立医科大学	54
こやま小児科	55
精神科	
いのうえともゆきクリニック	56
子どもメンタルクリニック(和・市)	57
あとがき	58
あとがきのあとがき	59

# 第1章 不登校・ひきこもりを支援する公的機関

①ふりがな 名称	<p>わかやまけんきょういくせんたー まなびのおか きょういくそうだんか  <b>和歌山県教育センター学びの丘 教育相談課</b>          わかやまけんきょういくせんたー まなびのおか きょういくそうだんしつ  <b>和歌山県教育センター学びの丘 教育相談室</b></p>
②住所	<p>(教育相談課) 〒646-0011          田辺市新庄町3353-9 県立情報交流センター「Big・U」内          (教育相談室) 〒640-8319          和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山「ビッグ愛」内</p>
③ 電話番号	<p>(教育相談課) 0739-26-3498          (教育相談室) 073-435-5455          (電話相談) 0739-23-1988、073-422-7000</p>
④ FAX 番号	<p>(教育相談課) 0739-26-8120          (教育相談室) 073-435-1556</p>
⑤URL	
⑥E-mail	
⑦不登校 支援の基 本方針	<p>子どもの望ましい発育・発達を促すため、教育関係者・児童生徒・保護者を対象に、心の教育相談及び特別支援教育相談を行っています。</p>
⑧ 相談機関	<p>1. 来所相談は要予約（学校から文書で申込が必要です）          2. 電話相談は、予約不要          教育相談課 0739-23-1988          教育相談室 073-422-7000          (月～金 9:00～12:00、13:00～17:00)</p>

①ふりがな 名称	わかやまけん こども・じょせい・しょうがいしゃ そうだんせんたー <b>和歌山県子ども・女性・障害者相談センター</b>
②住所	〒641-0014 和歌山市毛見1437-218
③ 電話番号	073-445-5312
④ FAX 番号	073-445-3770
⑤URL	<a href="http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040402/gaiyo.htm">http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040402/gaiyo.htm</a>
⑥E-mail	
⑦ 不登校支 援の基本 方針	児童相談所の相談業務のなかで、18歳未満の子どもとその家族に対する支援を行ってきている。
⑧ 相談機関	名称（ 子ども相談課 ） 来所相談（TEL 073-445-5312 ） 要予約（電話で）
⑨キャン プなどの 催しにつ いて	1日行事として、 サマーグループワーク実施（夏休み期間中） ・調理実習 ・工作 ・プール遊び 等
⑩メンタ ルフレンド などの 派遣	1. 派遣している。 ‘13・1/31現在、 ・メンタルフレンドの人数： 11 人 ・現在の派遣人数： 9 人 ・対象者： 9 人（姉妹のケースあり） 2. 派遣の条件として、 ①相談ケースとして受付を行う。 ②不登校相談の中で、必要に応じて派遣を検討していく。
⑩その他	

①ふりがな 名称	<p style="text-align: center;">こどもとかていのてれふおんひやくとうばん</p> <p style="text-align: center;"><b>子どもと家庭のテレフォン110番</b></p>
② 相談機関	<p>名称 子どもと家庭のテレフォン110番 (子ども・女性・障害者相談センター)</p> <p>1. 電話相談 (TEL: 073-447-1152) 予約不要</p> <p>2. 受付時間 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～16:30 (12/29～1/4は、お休み)</p> <p>3. 子どもについての悩みをお持ちの方の相談や子ども自身の不安や悩みの相談に応じます。</p>

①ふりがな 名称	<p style="text-align: center;">やんぐてれほん・いじめひやくとうばん</p> <p style="text-align: center;"><b>ヤングテレホン・いじめ110番</b></p>
② 相談機関	<p>1. 電話相談 (TEL: 073-425-7867) 予約不要</p> <p>2. 受付時間 平日 午前 9:00～午後 5:45 まで</p> <p>3. 少年に関するいじめや犯罪被害・非行問題に関する相談等に応じます。</p>

<p>①ふりがな 名称</p>	<p>こどものじんけんひやくとうばん <b>子どもの人権110番</b></p>
<p>② 相談機関</p>	<p>1. 電話相談（TEL：0120-007-110） 予約不要</p> <p>2. 受付時間 月～金 8：30～17：15（祝日は除く）</p> <p>3. いじめ・体罰・登校拒否・子どもの虐待など、子どもの人権に関わるすべての問題について相談に応じます。 相談は、法務局職員・人権擁護委員が担当します。</p>

① ふりがな 名称	<p style="text-align: center;">わかやまけんひきこもりちいきしえんせんたー</p> <p style="text-align: center;"><b>和歌山県ひきこもり地域支援センター</b></p> <p style="text-align: center;">(和歌山県精神保健福祉センター内)</p>
②住所	<p>〒640-8319</p> <p>和歌山市手平2丁目1番2号 県民交流プラザ“和歌山ビッグ愛”2階</p>
③ 電話番号	<p>和歌山県精神保健福祉センター：073-435-5194</p> <p>ひきこもり専用相談電話いっぽライン：073-424-1713</p> <p style="text-align: center;">(受付時間はともに平日9:00~17:45)</p>
④ FAX 番号	073-435-5193
⑤URL	<p><a href="http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/050301/hikikomori-top.html">http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/050301/hikikomori-top.html</a></p>
⑥E-mail	<p>e0503011@pref.wakayama.lg.jp</p> <p>※ご相談、問い合わせ等については、基本的に電話や面接でお受けしています。</p>
⑦ ひきこもり支援の 基本方針	<p>ひきこもり支援について、ご本人やご家族への直接支援やひきこもり支援体制の充実のために下記のとおり取り組みを行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ひきこもり支援のためのネットワークづくり (関係機関の連携強化)</li> <li>② 情報発信</li> <li>③ 一次相談窓口の充実</li> <li>④ 人材育成</li> </ul>
⑧ 相談機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来所相談／電話相談：平日 9：00～17：45 (受付：073-435-5194 または 073-424-1713)</li> <li>・ 「ひきこもり」家族のつどい ご家族どうしの情報交換や気持ちのわかちあいの場です。平成24年度は毎月第3水曜日の13：30～15：30に開催しています。</li> <li>・ 青年のつどい・フリースペース 当事者どうしの憩いの場です。毎週火曜日13：00～16：00に開催しています。</li> </ul> <p>※詳しくは、ひきこもり地域支援センターにお問い合わせください。</p>

⑨相談の  
対象

「ひきこもり」の問題を抱えたご本人、ご家族、関係者の方

県内各保健所

精神保健福祉相談員や保健師による相談、訪問支援、精神科嘱託医によるこころの健康相談等、精神保健福祉の増進を図るための様々な相談に応じています。

名称	所在地	電話番号
和歌山市保健所	〒640-8137 和歌山市吹上 5-2-15	073-433-2261
海南保健所	〒642-0022 海南市大野中 939	073-482-0600
岩出保健所	〒649-6223 岩出市高塚 209	0736-63-0100
橋本保健所	〒649-7203 橋本市高野口町名古屋 927	0736-42-3210
湯浅保健所	〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅 2355-1	0737-63-4111
御坊保健所	〒644-0011 御坊市湯川町財部 859-2	0738-22-3481
田辺保健所	〒646-8580 田辺市朝日ヶ丘 23-1	0739-22-1200
新宮保健所	〒647-8551 新宮市緑ヶ丘 2-4-8	0735-22-8551
新宮保健所 串本支所	〒649-4122 東牟婁郡串本町西向 193	0735-72-0525

相談受付 平日 9 : 00 ~ 17 : 45 (※和歌山市保健所のみ平日 8 : 30 ~ 17 : 15)



①ふりがな 名称	はしもとし きょういくそうだん せんたー <b>橋本市教育相談センター</b>
②住所	〒648-0096 和歌山県橋本市御幸辻787番地-2
③ 電話番号	0736-32-1512
④ FAX 番号	0736-32-1512
⑤URL	<a href="http://www.city.hashimoto.wakayama.jp/board_of_education/e-sodan/index.html">http://www.city.hashimoto.wakayama.jp/board_of_education/e-sodan/index.html</a>
⑥E-mail	ikoi-r1@nike.eonet.ne.jp
⑦ 不登校支 援の基本 方針	学校・家庭・社会生活において心理的援助を必要とする子どもや保護者に、適切な相談・助言等の支援を行い、学校教育に寄与する。
⑧ 相談機関	・名称（ 橋本市教育相談センター ） 1. 来所相談は、要予約（学校を通して申し込み、又は電話で） 2. 電話相談、予約不要 3. 派遣相談は、要予約（学校を通して申し込み）
⑨ 適応指導 教室	1. 設置している。 2. 受入の対象は、幼・小学生と中学生。 3. 対象者は橋本市内に限る。
⑩キャン プなどの 催しにつ いて	1日行事として、 体験活動（職場・学習活動・映画鑑賞・クッキング・川遊び 等） 体育館遊び（月1回）遠足・季節や文化に関する行事等

①ふりがな 名称	わかやましりつ こども しえん せんたー <b>和歌山市立子ども支援センター</b>
② 住所	〒640-8043 <b>和歌山市福町40番地（こども総合支援センター内）</b>
③ 電話番号	(来談教育相談) 073-402-7830 (要予約) (電話相談) 073-402-7831 (予約不要)
④ FAX 番号	073-402-7832
⑤URL	
⑥E-mail	
⑦ 不登校支 援の基本 方針	<b>教育相談</b> 性格や行動、学校での集団学習や情緒不安、子育て等、いろいろな悩みを抱えた子ども（18才未満）や保護者、教職員の相談に応じる。 <b>ふれあい教室</b> 友だちとのふれあいや、様々な活動を通して、自らの「生きる力」を身につける。また、保護者・学校と連携を図りながら、子どもの学校復帰の支援を行う。
⑧ 相談機関	名称（ 子ども支援センター ） 1. 来所相談（TEL 073-402-7830 ） 要予約（ 電話で ） 2. 電話相談（TEL 073-402-7831）予約不要
⑨ 適応指導 教室	1. 設置している。 2. 受入の対象は、小学生と中学生。 3. 対象者は、和歌山市内に限る。
⑩キャン プなどの 催しにつ いて	宿泊行事として、年に一度、宿泊を伴う野外活動を行っています。 1日行事として、 調理実習、スポーツ活動、季節行事、遠足等。

団体・グループ名	わかものそうごうそうだんまどぐち ういず ゆー 若者総合相談窓口 With You			
住所	〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 県庁本館4階			
電話番号	073-428-0874			
FAX番号	073-428-0880			
URL	<a href="http://with-you-wakayama.jp">http://with-you-wakayama.jp</a>			
メールアドレス				
代表者氏名				
活動場所				
活動時間	電話受付：平日9：00～17：00 Eメール、FAXは24時間受付。			
参加費・会費	相談無料（但し、電話代・通話料等は相談者負担）			
対象年齢	概ね15～39歳	主な年齢層	同左	
会員		人数規模		
参加条件				
	行政	活動場所	相談機関	活動地域 和歌山県全域
活動内容	子ども・若者育成支援推進法第13条に基づく子ども・若者総合相談センターとして、平成22年7月に和歌山県が設置した相談窓口です。若者達が抱える様々な悩みや問題に、様々な支援機関と連携しながら対応しています。			
その他	“With You” という名称には「そばにいるよ」という意味が込められています。一人で悩まず、気軽に相談してください。			

団体・グループ名	ジョブカフェ わかやま				
住所	〒640-8033 和歌山市本町2丁目45（ぶらくり丁内）				
電話番号	073-402-5757				
FAX番号	073-424-5670				
URL	http://jobcafe-w.com				
メールアドレス	jobwaka@npo-cfa.com				
代表者氏名	小西 慶直				
活動場所	①ジョブカフェわかやま2F ②和歌山県内振興局 ③ワークプラザ河北				
活動時間	①9:30~18:00（休館日 毎週火曜日・祝日） ②出張相談日程 ③10:30~16:00（毎週月曜日）				
参加費・会費	無料				
対象年齢	10代後半~40歳代前半	主な年齢層	10代後半~20歳代		
会員	(新規登録)年間1,000名	人数規模	6名		
参加条件	学生及び35歳未満の若年求職者、35歳~40歳代前半の不安定就業者				
活動内容	行政	活動分野	相談機関・就労支援	活動地域	全県域
	① 就職支援 キャリアカウンセリング、パソコン自習コーナー、カフェスペース、ミニセミナーの開催 ② 定着支援 働いている方の仕事に関わる相談、事業主・人事担当者向け雇用・採用についての相談 ③ U・Iターン支援 学生の地元(わかやま)就職を支援（県内外大学でのセミナー開催、個別相談）、県外就業者のU・Iターン就業促進（和歌山の就職・生活情報の相談）、和歌山で就職してほしい保護者の相談（保護者向けセミナー開催・個別相談）				
その他	まずは相談してみよう。仕事に関する事なら、どんな事でもお気軽にご相談ください！				

①ふりがな 名称	ありだしきょういくいいんかい ・ ありだし ほけんせんたー <b>有田市教育委員会 ・ 有田市保健センター</b>
② 住所	〒649-0392                      〒649-0304 <b>有田市箕島50番地 ・ 有田市箕島27</b>
③ 電話番号	<b>0737-83-1111 ・ 0737-82-3223</b>
④ FAX 番号	<b>0737-82-1834 ・ 0737-82-5302</b>
⑤URL	
⑥E-mail	
⑦ 不登校支援 の基本方針	
⑧ 相談機関	<p>1. 名称（ 有田市教育委員会 ） 住所（ 〒649-0392 有田市箕島50 ） TEL 0737-83-1111（内線512） FAX 0737-82-1834</p> <p>2. 名称（ 有田市青少年センター ） 住所（ 〒649-0304 有田市箕島27 ） TEL 0737-82-3591 FAX 0737-82-3591</p> <p>3. 名称（ 有田市家庭児童青少年相談室 ） 住所（ 〒649-0304 有田市箕島27 ） TEL 0737-82-3711</p> <p>※基本的には、予約は必要ありませんが、対応者が不在の場合もありますので、事前に、電話でご確認をお願いします。</p>

①ふりがな 名称	ゆあさちょう きょういく いいんかい <b>湯浅町教育委員会</b>
②住所	〒643-0004 <b>和歌山県有田郡湯浅町大字湯浅1055-1</b>
③電話番号	<b>0737-63-1111</b>
④FAX番号	<b>0737-62-3601</b>
⑤URL	<a href="http://yuasa.ed.jp/kyoiku.html">http://yuasa.ed.jp/kyoiku.html</a>
⑥E-mail	
⑦不登校支援の基本方針	不登校の子どもたちが、自分をみつめ自分らしさに自信を持ち自分の未来を自分自身で切り開いていけるよう、一人一人に応じた支援を行う。
⑧相談機関	名称（ 湯浅町教育委員会 教育相談 ）  1. 来所相談：要予約  2. 電話相談：予約不要  3. 派遣相談（家庭訪問相談）：要予約
⑨適応指導教室	1. 設置している。  2. 対象年齢は、小・中学生（6歳～15歳）  3. その他  4. 対象者 湯浅町在住又は湯浅町内の小中学校へ通学している児童生徒

①ふりがな 名称	ひろがわちよう きょういくいいんかい 広川町 教育委員会
② 住所	〒643-0071 有田郡広川町広1500
③ 電話番号	0737-63-1122 (内線262)
④ FAX 番号	0737-63-3081
⑤URL	
⑥E-mail	
⑦ 不登校支 援の基本 方針	
⑧ 相談機関	
⑨ 適応指導 教室等	
⑫メンタ ルフレ ンドな どの 派遣	

①ふりがな 名称	ごぼうし きょういく いいんかい <b>御坊市教育委員会</b>
② 住所	〒644-0002 <b>御坊市藺367</b>
③ 電話番号	<b>0738-23-5525</b>
④ FAX 番号	<b>0738-24-0528</b>
⑤URL	
⑥E-mail	<b>Kyoisyakyo@city.gobo.lg.jp</b>
⑦ 不登校支 援の基本 方針	ネットワークによる不登校支援 1. 支援の内容と方法 ① 不登校児童生徒の発見 (担任) →②支援計画書の作成 (担任) →③支援会議 (学校内で) →④学校訪問による合同会議 (学校と教育委員会) 学校・担任だけでは、支援が困難なケースについて →⑤御坊市児童生徒対策委員会 (サポートチームを編成) 学校からの支援計画書の提出を受けて。 ⇔⑥サポート会議 (サポートチーム：教育委員会・福祉事務所から) 問題の整理を行い、援助目標を設定。チームで役割分担を行う。 必要に応じて、専門家に指導・助言を受ける。
⑧ 相談機関	家庭児童相談室 (御坊市立児童センター内) 適応指導教室メイト 〒644-0002 御坊市藺897 御坊市立児童センター内 1. 来所相談 ( TEL 0738-23-3881 FAX 0738-23-3881 ) 要予約 (電話で) 2. 電話相談 ( TEL、FAXは同上 ) : 予約不要 3. 派遣相談 ( TEL、FAXは同上 ) : 要予約 (電話で)
⑨ 適応指導 教室	1. 設置している 2. 受入の対象は、小学生と中学生。 3. 対象者は、御坊市内および、日高郡内の小・中学生に限る。
⑩キャン プなどの 催しにつ いて	宿泊行事、1日行事、ともに、子どもの状況・希望に応じて対応。



①ふりがな 名称	たなべし ひきこもり そうだんまどぐち <b>田辺市ひきこもり相談窓口</b>
②住所	〒646-0028 <b>田辺市高雄1-23-1 田辺市民総合センター内</b>
③ 電話番号	0739-26-4901 専用電話・FAX:0739-26-4933(8:30~17:15)
④ FAX 番号	0739-26-4933
⑤URL	<a href="http://www.city.tanabe.lg.jp/kenkou/hikikomori/index.html">http://www.city.tanabe.lg.jp/kenkou/hikikomori/index.html</a>
⑥E-mail	<a href="mailto:shc@city.tanabe.lg.jp">shc@city.tanabe.lg.jp</a>
⑦ ひきこもり 支援の基本 方針	① 電話や面接での家族・本人相談でひきこもりの背景を見極め、必要に応じた関係機関へ紹介する。 ② 相談を継続していく中で、自助会、社会体験など社会復帰への支援を提供する
⑧ 相談機関	1. 来所相談 (TEL 0739-26-4933 FAX 0739-26-4933 ) 電話 または、来所で、要予約 2. 電話相談 (TEL 0739-26-4933 FAX 0739-26-4933 )
⑨ 相談の 対象	1. 相談の対象は、 本人のみ、家族のみ、どちらの相談も受けている。 2. 対象年齢: 15歳 ~ 概ね40歳。
⑩ひきこも り青年への 居場所やデ イケアの提 供	1. ひきこもり青年を対象に、自助会を開催している。 ① 月に2回。 2. 形態は、通所型。 3. 対象者は、基本的には田辺市内に限る。現状は、周辺町村あり。

①ふりがな 名称	こざがわちょう きょういくいいんかい 古座川町 教育委員会
② 住所	〒649-4104 東牟婁郡古座川町高池673-2
③ 電話番号	0735-72-3344
④ FAX 番号	0735-72-2018

①ふりがな 名称	しんぐうし きょういくいんかい <b>新宮市 教育委員会</b>
② 住所	〒647-8555 新宮市春日1-1
③電話番号	0735-23-3364
④FAX 番号	0735-23-2377
⑤URL	<a href="http://www.city.shingu.lg.jp">http://www.city.shingu.lg.jp</a>
⑥E-mail	<a href="mailto:gakkou@city.shingu.lg.jp">gakkou@city.shingu.lg.jp</a>
⑦不登校支援の 基本方針	新宮市教育委員会の不登校の児童・生徒の相談先として、①～③があります。 ①新宮市教育委員会（小・中学生） ②新宮市立少年相談センター ③適応指導教室「はばたきの家」（小・中学生）
⑧ 相談機関	名称（ 新宮市立少年相談センター ） 住所（〒647-0081 新宮市新宮 7684-17） 1. 来所相談（TEL：0735-22-3861 FAX：0735-22-3861） 2. 電話相談（TEL：0735-22-3861 FAX：0735-22-3861）
⑨相談の対象	相談の対象は、本人・家族のどちらの相談も受けている。
⑩ 適応指導教室	1. 適応指導教室を、設置している。 新宮市立適応指導教室「はばたきの家」 2. 受入の対象は、小学生・中学生。 3. 形態：通所型（電話相談 可。0735-21-2380） 4. 対象者は 新宮市内に限る。
⑪キャンプな どの催しにつ いて	
⑫メンタルフ レンドなどの 派遣	派遣していない。

## 第2章 各地の教育委員会が運営する不登校児童・生徒のための教室

団体・グループ名	はしもとしきょういくそうだんせんたー てきおうきょうしつ「いこいのへや」 橋本市教育相談センター・適応教室「憩の部屋」				
住所	〒648-0096 和歌山県橋本市御幸辻787番地-2				
電話番号	0736-32-1512				
FAX番号	0736-32-1512				
URL	<a href="http://www.city.hashimoto.wakayama.jp/board_of_education/e-sodan/index.html">http://www.city.hashimoto.wakayama.jp/board_of_education/e-sodan/index.html</a>				
メールアドレス	ikoi-r1@nike.eonet.ne.jp				
代表者氏名	椿本 雅敏				
活動場所					
活動時間	9:00～17:00				
参加費・会費	無料				
対象年令	小・中学校 6～15歳	主な年令層	小・中学生		
会員	名	人数規模	名		
参加条件	不登校児童・生徒				
活動内容	行政	活動分野	相談機関・適応指導教室・ 親の会	活動地域	伊都
	①教育相談(市内の児童・生徒・保護者・教職員等) ②サポート活動(児童・生徒に対する支援について研修会を開催・「不登校問題対策専門委員会」を企画運営・親の会を開催・関係機関と連携) ③適応教室「憩の部屋」の運営 ④その他(不登校園児・児童・生徒の状況調査、教育相談、派遣依頼書の取りまとめ)				
その他					

団体・グループ名	わかやましりつ こどもしえんせんたー 「ふれあいきょうしつ」 和歌山市立子ども支援センター「ふれあい教室」			
住所	〒640-8043 和歌山市福町40番地（こども総合支援センター内）			
電話番号	073-402-7830			
FAX 番号	073-402-7832			
URL				
メールアドレス				
代表者氏名	センター長 阿部 敬子			
活動場所	和歌山市立こども総合支援センター内 ふれあい教室			
活動時間	月曜日～金曜日 9時15分～14時40分 （土曜・日曜・祝日及び春・夏・冬の休業中は閉室）			
参加費・会費	無料（活動費は自己負担になります）			
対象年齢	小中学生	主な年齢層		
会員		人数規模		
参加条件	和歌山市に在住、様々な理由で学校へ行くことができず、不登校が継続している。 本人及び保護者が学校への復帰を望み、学校も入級が適切と判断する。			
活動内容	行政	活動分野	適応指導教室	活動地域 和歌山市
	不登校の子ども達が安心して時を過ごすことができる「心の居場所」として開設しています。友だちとのふれあいや、様々な体験活動を通して自らの「生きる力」を身につけて行きます。また保護者・学校と連携し、子どもの学校復帰に向けて支援します。			
その他				

団体・グループ名	ゆあさちょうきょういくいいんかい てきおうしどうきょうしつ 湯浅町教育委員会 適応指導教室				
住所	〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町大字湯浅2838-1 湯浅中央公民館				
電話番号	0737-63-1111 (湯浅町教育委員会)				
FAX 番号	0737-62-3601 (湯浅町教育委員会)				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	湯浅町立湯浅中央公民館				
活動時間	月・火・水・木・金曜日 午前9時～12時 ※午後は個別相談、訪問相談等を行います。				
参加費・会費	なし *諸活動をするときの材料費等は、原則個人負担となります。				
対象年齢	6歳～15歳	主な年齢層	小・中学生		
会員		人数規模	10名程度		
参加条件	湯浅町在住又は湯浅町内の小中学校へ通学している児童生徒				
活動内容	行政	活動分野	適応指導教室	活動地域	湯浅町
	(1) 団らん場・・・ゲームや遊びなどを通して、活動すること・人とかかわり合うことの楽しさを味わいます。 (2) ふれあい活動・・・周辺の自然に親しんだり、スポーツや創作活動をしたりします。 (3) 学習への援助活動・・・学習全般について職員が相談にのり、ともに学習を進めていきます。 (4) カウンセリング活動・・・児童生徒の皆さんと職員、保護者の方と職員が適宜相談します。				
その他	通室の手段については、原則徒歩又は保護者の送迎をお願いします。				

団体・グループ名	ごぼうしてきおうしどうきょうしつ <b>御坊市適応指導教室（メイト）</b>		
住所	〒644-0002 <b>和歌山県御坊市藪897番地</b>		
電話番号	0738-23-3881		
FAX 番号	0738-23-3881		
URL	<a href="http://www.city.gobo.wakayama.jp">http://www.city.gobo.wakayama.jp</a>		
メールアドレス	御坊市立児童センター g-sen@city.gobo.wakayama.jp		
代表者氏名	<b>センター長 三木 保博</b>		
活動場所	御坊市適応指導教室		
活動時間	開室時間：午前9時から午後3時まで 教室の休室日：水曜日、土曜日及び日曜日、祝祭日		
参加費・会費	入室の対象となる本市に住所を有している児童生徒は無料 例外適用となる児童生徒（日高郡内の町立小中学校に在籍する）は、 一人当たり、月5,000円		
対象年齢	小学1年～中学3年	主な年齢層	小4（10歳）～中3（15歳）
会員	なし	人数規模	10名程度（市外の入室可能人数原則5名まで）
参加条件	<b>【入室対象者】</b> ①原則として、本市に住所を有している児童生徒であること。 ②児童生徒本人が、入室を希望していること。 ③児童又は生徒の保護者が入室を希望していること。 ④児童又は生徒が在籍する小学校又は中学校の校長から入室の申し出があること。 <b>【例外適用】</b> （平成24年8月1日～） ・日高郡内の町立小中学校に在籍する児童生徒を対象とする。原則5名まで。費用は、一人当たり月5,000円で在籍する町の教育委員会へ請求する。		

	行政	活動分野	適応指導教室	活動地域	御坊市・日高郡
活動内容	<p>MATE（メイト）の活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●リラックスタイム 遊びやゲーム、音楽鑑賞、読書など、子ども自身が希望する内容にそった活動の提供と援助を行い、心の安定をはかっていきます。</li> <li>●学習への援助活動 子どもの自主的な学習意欲にそった自習活動を行います。(学習への援助は行いますが、学力補充を目標とした授業は行いません。)</li> <li>●集団活動タイム 小集団で、料理、スポーツ等をしたり、行事計画を立てたりする中で、個人の社会的に機能する力を高めます。</li> <li>●昼食 昼食を一緒にすることで、お互いのふれあい交流をはかります。 ※弁当持参を原則とします。</li> <li>●野外活動 宿泊キャンプ、釣り、遠足など、野外活動施設を利用し、周辺の自然に親しみ、体験をする中で、新しい興味関心・意欲をもたせます。</li> <li>●社会見学の実施</li> <li>●カウンセリング活動 保護者との個別の相談の機会をもちます。</li> </ul>				
その他	<p>登校したい、友達がほしい、何かやってみたい… 最近、多くの悩みや不安に直面して、心を閉ざし、学校へ足を運べなくなってしまった子どもが年々増加の一途をたどっています。 これらの子どもたちの「心の居場所」であってほしい… そんな願いをこめての「MATE（メイト）」の開設です。 (MATEについての「趣旨」) 子どもたちの心の安定を願い、自主・自立への援助、指導を継続して行い、自信と元気を回復してもらおう場です。 子どもたちの心に寄り添い、応援していきます。</p>				



団体・グループ名	みなべちょうてきおうしどうきょうしつ みなべ町適応指導教室			
住所	〒645-0002 日高郡みなべ町芝204			
電話番号	0739-84-3050			
FAX 番号	0739-84-3050			
URL				
メールアドレス				
代表者氏名	望月 和夫			
活動場所	メンタルハウス			
活動時間	8時30分～16時30分			
参加費・会費	無料			
対象年齢	小学生・中学生	主な年齢層	6歳～15歳	
会員		人数規模	現在9人（毎年人数に変動があります）	
参加条件	みなべ町の小・中学生。不登校の児童・生徒が対象。 休みがちということで相談だけでも可。			
活動内容	行政委託	活動分野	相談機関・適応指導教室	活動地域
	日高郡みなべ町 各学校、民生児童委員会、メンタルフレンド、青少年センター、教育委員会と連携し、ひきこもり児童生徒の家庭訪問、相談・青少年センター内での学習・生活指導、またその親に対する相談・指導を行っている。			
その他				

### 第3章 民間の相談所

団体・グループ名	きっず ふぁーすと かうんせりんぐ Kids First カウンセリング				
住所	〒640-8242 和歌山市上野町1丁目1番地 浅見ビル302				
電話番号	073-427-7855				
FAX 番号	073-427-7855				
URL	<a href="http://www.eonet.ne.jp/~kids-first/">http://www.eonet.ne.jp/~kids-first/</a>				
メールアドレス	kids_first.c@maia.eonet.ne.jp				
代表者氏名	中本 久美				
活動場所	カウンセリングルーム。代表者は、学校カウンセリング・小児科・講演等で活躍されています。				
活動時間	カウンセリングは、9:00～20:00。				
参加費・会費	カウンセリング料金： 初回 7000円。2回目以降、5000円（1時間）。				
対象年齢	幼児～成人	主な年齢層			
会員	名	人数規模	名		
参加条件					
活動内容	民間	活動分野	相談機関・ その他（カウンセリング・講演・講座）	活動地域	県域
	完全予約制。電話で予約を入れて下さい。				
その他					

団体・グループ名	わかもの 若者サポートステーションわかやま				
住所	〒640-8033 和歌山市本町2-40 聖一ソレイユビル4F				
電話番号	073(427)3500				
FAX 番号	073(427)3501				
URL	<a href="http://sapowaka-cfa.com/">http://sapowaka-cfa.com/</a>				
メールアドレス					
代表者氏名	所長 山 際 和 幸				
活動場所					
活動時間	AM 9:00 ~ PM 6:00				
参加費・会費	無料				
対象年齢	15歳～概ね40歳	主な年齢層			
会員	名	人数規模	名		
参加条件					
活動内容	民間	活動分野	就労支援	活動地域	和歌山市・海南市・海草郡・岩出市・那賀郡・紀の川市・伊都郡・橋本市・有田市・有田郡・御坊市・日高郡
	働くことに不安のある若者や保護者の方の相談にお答えし、心のケアや各種支援プログラムにより、自立までトータルにサポートしています。				
その他					

団体・グループ名	わかやまじどうかていしえん 和歌山児童家庭支援センター「きずな」				
住所	〒640-0115 和歌山市つつしが丘7丁目2-1				
電話番号	073-460-8044				
FAX番号	073-460-8480				
URL					
メールアドレス	wakayamakizuna@zeus.eonet.ne.jp				
代表者氏名	前田 哲也（センター長）				
活動場所	和歌山児童家庭支援センターきずな				
活動時間	基本的に、平日9:00～18:00（土・日・祝・年末年始は休み）				
参加費・会費	無料				
対象年齢	基本的に0歳～18歳	主な年齢層	0歳～18歳（ケースによっては、20歳以上も）		
会員	名	人数規模	名		
参加条件	なし				
活動内容	活動分野	相談機関・親支援プログラム		活動地域	全県域
	<p>児童相談所の補完的役割の専門機関として、ソーシャルワーカーと心理士が、0～18歳迄の子どもと家庭のあらゆる相談に応じています。</p> <p>①個別相談業務（電話、来所、訪問面接、同行支援、メール相談、カウンセリング、プレーセラピー、検査） ②学校へのコンサルテーション ③親支援プログラム（CSP、ノーバディーズパーフェクト、トリプルP、ステッピングストーンズトリプルP） ④施設入所児童のアフターケア ⑤小学校や民生・児童委員への講演 ⑥助成金を使つてのきずな主催での講演会 ⑦子どもと家庭のテレフォン110番</p>				
その他	ひとりで悩まず、まずはお電話ください。				

団体・グループ名	わかやましんりょう 和歌山心療オフィス			
住所	〒 640-8155 和歌山市九番丁4-1 ラウムズ和歌山九番丁702号			
電話番号	073 (412) 0241			
FAX 番号	073 (452) 5263			
URL	変更予定			
メールアドレス	wakayama-shinryo@office.zaq.jp			
代表者氏名	上野和久			
活動場所	和歌山市九番丁4-1 ラウムズ和歌山九番丁702号			
活動時間	10時～19時			
参加費・会費	6000円(50分面接)			
対象年齢	6歳～	主な年齢層	児童・青年・成人・老人	
会員	名	人数規模	2名	
参加条件				
活動内容	民間	活動分野	相談機関	活動地域
				全県域
その他				

## 第4章 親 の 会

団体・グループ名	なすの会			
住所	橋本市・橋本市周辺			
電話番号	0721-62-6177			
FAX番号	0721-62-4179			
URL				
メールアドレス				
代表者氏名	連絡先（原田 宏子）			
活動場所	橋本市・橋本市周辺			
活動時間	例会は年5回（原則）日時は不定。 橋本市広報、及び 橋本市公民館報に掲載。			
参加費・会費	1ヶ月1000円			
対象年齢	特に無し	主な年齢層	小学生から20歳前後	
会員	20名	人数規模	名	
参加条件	不登校の子ども及びその親と支援者			
	民間	活動分野	親の会	活動地域
	伊都			
	伊都・橋本地方の不登校の子どもとその親の会です。月1回の親の為の例会を開き、子どもの居場所も開いています。不登校を第一のキーワードにしていますが、間口を広く開け、子どもだけでなく親の生き方も考えてゆける場になればいいなと思っています。			
その他				

団体・グループ名	とうこうきょひ・ひきこもりのこども・せいねんをもつながおやのかい 登校拒否・ひきこもりの子ども・若者を持つ 那賀親の会				
住所	〒640-8319 和歌山市手平6丁目112-1 共同作業所エルシティオ気付				
電話番号	073-424-5449				
FAX 番号	073-432-2170				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	那賀教育相談所				
活動時間	年間通じて				
参加費・会費	会費：1ヶ月1,000円。特別会員（一人親・要保護家庭）半額 賛助会員（協力者・OB）半額				
対象年齢	特に制約なし	主な年齢層	小・中・高の児童・生徒を持つ親		
会員	約25名	人数規模	名		
参加条件	不登校の子ども・青年の家族				
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	那賀
	那賀教育相談所で、毎月1回の例会を開いています。（原則、第3土曜日の夜8時から）「途中からでも、途中まででも」を合い言葉に、しんどいことうれしかったことを出し合い、同じ立場の者同士語り合うことで、学校に行けないで苦しんでいる子どもの心に寄り添う糧になればいいなと思っています。また、子どもを取り巻く教育条件が良くなる活動を広め、これまでに定時制紀の川高校昼間部の定員増を要望し、実現しました。				
その他					

団体・グループ名	とうきょうきよひ・ひきこもりの こども・せいねんをもつ わかやまけん おやの かい 登校拒否・ひきこもりの子ども・青年を持つ和歌山県親の会				
住所	〒640-8319 和歌山市手平6丁目112-1 NPO 法人エルシティオ気付				
電話番号	073-424-5449				
FAX 番号	073-432-2170				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	事務局：NPO 法人エルシティオ内				
活動時間					
参加費・会費	会費は各郡市親の会による				
対象年齢		主な年齢層			
会員	約120名	人数規模		名	
参加条件					
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	県域
	現在、県下7郡市ブロックに「郡市親の会」があり、各地で1～2ヶ月に1回の例会を開催するなどそれぞれ独自の活動をしています（例会、学習会、一日行事等）。「県親の会」は郡市親の会の連絡会的な役割をし、「県親の会」として2カ月に1回の学習（交流）会等の行事の開催、登校拒否・不登校問題について行政へのはたらきかけ等を行なっています。また2004年8月には「第9回登校拒否・不登校問題全国のつどい」を白浜で開催しました。				
その他					



団体・グループ名	とうこうきょひひきこもりのこども・せいねんをもつわかやましおやのかい 登校拒否・ひきこもりの子ども・青年を持つ和歌山市親の会 (通称：和歌山市親の会)				
住所	〒640-8155 和歌山市九番丁5				
電話番号	073-431-1655				
FAX 番号	073-402-0072				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	和歌山市教育相談センターや共同作業所エルシテオ、和歌山市内の公共施設を使用。				
活動時間	青年の親の会ジュニアの会(毎月第3土曜)・シニアの会(毎月第3土曜)は定期的に。それ以外の学習交流会は不定期。				
参加費・会費	会員さんには、会費を頂きます(13年度から会費の変更があるかもしれません)。頂いた会費を「登校拒否・ひきこもりの子ども・青年を持つ和歌山県親の会」と「和歌山市親の会」で分割し、和歌山市親の会の活動費に充てています。 学習交流会や中学生サークルの行事の際には、500円までの参加費を頂いたり、実費を各自で負担したりする場合があります。				
対象年齢	小学生～青年の親	主な年齢層	30歳代～70歳代		
会員	40家族	人数規模	2～60名程度		
参加条件	不登校・ひきこもりの子どもや青年を持つ親や協力者。				
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	県域・和歌山市・ 海南・御坊
	1. 毎月の「親の交流会」や、「小～中学生の親の交流会」への協力。 2. 行政との懇談やはたらきかけ。 3. 中学生サークルのスポーツや1日行事開催への協力。 4. 毎年、10月頃に、中学校卒業以降の高校進学を含めた進路を考える会、11月に「青陵高校見学説明会」12月には、入試に慣れるための「模擬テスト」を開催。				
その他	会員の希望や願いに応じて、和歌山市親の会の役員(担当・係)が協力し、親子行事、講演会、新年会等を、不登校や閉じこもりがちな本人やその家族を対象に、広く広報して開催しています。				

団体・グループ名	せいねんしにあ およのかい 青年シニア親の会				
住所	〒640-8319 和歌山市手平6-112-1 新堀作業所横丁内 共同作業所「エルシティオ」				
電話番号	073-432-2170				
FAX 番号	同上				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	和歌山市手平6-112-1 共同作業所「エルシティオ」				
活動時間	毎月第3土曜日14:00~16:00				
参加費・会費	和歌山市親の会会員：無料。一般参加：500円。				
対象年齢	子どもの年齢が おおむね20才以上	主な年齢層	20才~30才台		
会員	名	人数規模	名		
参加条件	ひきこもりの子どもを持つ親・家族・協力者				
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	県域
	<p>この会は、様々な理由からひきこもりがちになっている青年を子どもに持つ、親たちの集いの場です。子どもの年齢が高くなると、低年齢のときとは違った不安や悩みが出てきます。</p> <p>「今まで誰にも話せなかった」「話してみたけどわかってもらえなかったこと」「普段疑問に思っていること」 親として、これから何かできることが、あるのかないのかなども、いっしょに考えていけたらと思っています。</p>				
その他					

団体・グループ名	とうこうきょひ・ひきこもりのこども・せいねんをもつわかやましおやのかい 登校拒否・ひきこもりの子ども・青年を持つ和歌山市親の会 せいねん じゆにあ おやのかい 青年ジュニア親の会				
住所	〒640-8319 和歌山市手平6-112-1				
電話番号	073-432-2170				
FAX番号	同上				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	共同作業所「エルシティオ」				
活動時間	毎月第1土曜日14:00~16:00 (休みの月もあるので連絡して下さい)				
参加費・会費	親の会会員:無料 会員外:500円				
対象年齢	15~20歳	主な年齢層	16~17歳		
会員	15名	人数規模	8~10名		
参加条件	特に無し				
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	和歌山市
	土曜日の昼下がり、エルシティオのコーヒーの香りにホッと肩の力を抜いて、同じ悩みを持つお父さんお母さんたちと泣いたり笑ったりで、またちょっとだけ心が穏やかに…そんな「ところ」かな。				
その他					

団体・グループ名	しゃかいてき ひきこもり かぞくのつどい 社会的ひきこもり家族の集い「ハーネス」				
住所	〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 2階				
電話番号	073-435-5194				
FAX 番号	073-435-5193				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名					
活動場所	和歌山県精神保健福祉センター グループセラピー室				
活動時間	第3水曜日 13:30~15:30				
参加費・会費	無				
対象年齢		主な年齢層			
会員	名	人数規模		5~7名	
参加条件					
活動内容	行政	活動分野	相談機関	活動地域	県域
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報提供</li> <li>・ 参加者間の近況報告・体験発表等を通してわかち合いと情報交換を行う。</li> </ul>				
その他					

団体・グループ名	みちくさの会				
住所	〒 和歌山市河北・河西地区				
電話番号	090-5124-7925				
FAX 番号					
URL					
メールアドレス					
代表者氏名	オオニシ				
活動場所	1. 和歌山市内の、紀ノ川以北や以西の公共施設。(主に、河西コミュニティセンターや河北コミュニティセンター) 2. 延時の「COCO 'S」等の飲食施設やカラオケ屋さん。				
活動時間	不定期。				
参加費・会費	なし。実費負担のときもあり。				
対象年齢	小学生・中学生・20歳台くらいの青年の親	主な年齢層			
会員	出入り自由。知り合い同士で、連絡したり、誘い合ったりして。	人数規模	2～10名程度		
参加条件	なし。強いて挙げれば、不登校・ひきこもりの子どもを持つ親であること。 ただし、この会で知った情報を、個人を特定できるような形で、必要のない外部の人に、決して漏らしたりしない人。				
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	和歌山市
	<p>小学生の子どもたちが多かった頃、河西公園で、子どもたちは和歌山大学「プラットホーム」の学生さんたちに遊んで頂きながら、青空の下でベンチに腰掛けて、親同士で愚痴を言い合ったこともありました。みんなしんどくてしんどくて・・・わかってもらえる人に、しゃべりたくて、聞いてもらいたくて・・・。</p> <p>メンバーの一人が幹事になって、「カラオケ」や「お食事会」に行くこともあります。参加希望者は、オオニシまでご連絡を。</p>				

団体・グループ名	エヌピーオーほうじん れいんぼー하우스「おやどうしのこうりゅうかい」 NPO法人レインボーハウス「親同士の交流会」			
住所	〒649-6339 和歌山市弘西232			
電話番号	073-462-3060			
FAX 番号	073-462-3060			
URL	<a href="http://blog.canpan.info/rainbowhouse">http://blog.canpan.info/rainbowhouse</a>			
メールアドレス	rainbowh@naxnet.or.jp			
代表者氏名	理事長 林堂 自代			
活動場所・活動時間	毎月の定例会は、原則として、 ①第2土曜日 夜19:30～／レインボーハウス ②第2日曜日 昼13:30～／和歌山県民交流プラザ『ビッグ愛』9階会議室』を、交互に開催します。 保護者の中から要望が出た場合、不定期に開催することもあります。			
参加費・会費	レインボーハウス会員は無料。平成25年度は、会員外の参加費は未定。			
対象者	大人の家族（親・祖母・親戚）	主な年齢層	子ども（孫）の年齢層は、小中学校の児童や生徒～十代後半。	
会員	名	人数規模	2 ～ 15 名程度	
参加条件	不登校やひきこもりの子どもを持つ、主に小学生～十代後半の子どもを持つ家族。ただし、この会で知った事実を、よそで決して漏らさないことを守って下さったうえで、何でも話せたらなあ・・・と。			
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域
	和歌山市 毎月1～2回、親同士の経験や思いの交流や情報交換をします。しんどい時は、外出することもおっくうになることも・・・？でも、思いきって出て来てみたら、心が少し軽くなるかもしれません。言いつばなし・聞きつばなしの会です。			
その他	親同士だから、共感できるのでしょね。何を言っても否定されることがないよう、それぞれの人参加者の、そのままの姿や頑張りを認め合えたらいいですね。言いたくなかったら言わなくてよい、言いたくないことは言わなくてよい会です。 また、月一回レインボーハウスからのおたよりの発送作業をしながら、ざっくばらんにおしゃべりしています。最近では、発送作業が拡大発展？してしまい、大人のカラオケクラブ活動？やお昼のランチやお鍋の会（飲み食べ会）をすることもありますよ。			

団体・グループ名	わかやまけんりつ せいりょうこうとうがっこう「こそだてこうりゅう ふほのかい」 和歌山県立青陵高等学校「子育て交流父母の会」				
住所	〒640-8137 和歌山市吹上五丁目6番8号				
電話番号	073-422-5660				
FAX 番号	073-422-4045				
URL					
メールアドレス					
代表者氏名	上野 幸浩				
活動場所	青陵高等学校				
活動時間	第3水曜日14:00~16:00				
参加費・会費	なし				
対象者	特になし	主な年齢層	16~19歳（主たる生徒の年齢）		
会員	在籍350名	人数規模	名		
参加条件	在籍生徒の保護者				
活動内容	行政	活動分野	その他（保護者とスクールカウンセラー・教職員）	活動地域	県域
	「子育て交流父母の会」（在籍生徒の保護者とスクールカウンセラー・本校教職員で構成）を通じて、不登校問題等について意見交換を行っている。				
その他					

団体・グループ名	ほっとスペース			
住所	〒 和歌山県海南市下津町			
電話番号	073-492-5030（田中）			
FAX 番号	073-492-5030（田中）			
URL				
メールアドレス				
代表者氏名	田中			
活動場所	海南市社会福祉協議会下津事業所2階			
活動時間	第4金曜日 13時半～15時半			
参加費・会費	参加費 無料			
対象年齢	大人	主な年齢層	大人	
会員	約 10 名	人数規模	約 10 名	
参加条件	子育て（不登校、引きこもり、その他など）に関する事、人と人との のかかわり、その他様々な思いを語り合いたいと思われる方々			
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域
	海南・有田			
活動内容	1ヶ月に1回の例会を開催しています。同じような問題を抱えている 人達が出会いを通して仲間ができ、安心感を持ち共に学び成長し 合い、親子が精神安定をはかれることを期待しています。			
その他				



団体・グループ名	わかやまけんおやのかい ひだかぐん・ごぼうし おやのかい 和歌山県親の会 日高郡・御坊市親の会				
住所	〒 御坊市湯川財部 日高教育会館				
電話番号	0738-22-0199 気付				
FAX 番号					
URL					
メールアドレス					
代表者氏名	深津 孝子				
活動場所	日高教育相談センター				
活動時間					
参加費・会費					
対象年齢	小・中・学齢を超えても可。	主な年齢層			
会員	名	人数規模	名		
参加条件					
活動内容	民間	活動分野	親の会	活動地域	日高
その他					

## 第5章 居場所やフリースクール

団体・グループ名	しえん ひきこもり支援サークル とらいあぐる				
住所	〒648-0041 和歌山県橋本市清水546				
電話番号	0736-32-1705				
FAX 番号	0736-32-1705				
URL					
メールアドレス	qqhp7zqd@tuba.ocn.ne.jp				
代表者氏名	楠本 田鶴子				
活動場所	橋本市清水 546、野外、所在地以外の施設				
活動時間	原則として火曜日と木曜日の午後2時から4時				
参加費・会費	入会金や会費は不要です。行事によっては、実費を頂くことがあります。				
対象年齢	青年	主な年齢層	青年		
会員	24名	人数規模	1～5名		
参加条件	特になし				
活動内容	民間	活動分野	相談機関・居場所やフリースクール・就労支援	活動地域	紀北
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもりの子ども達の居場所です。</li> <li>・本人と親、関係者との相談活動をしています。</li> <li>・本人の外出をサポートします。</li> <li>・他の関係機関と連携し問題解決にむけての、ネットワークづくりをしています。</li> </ul>				

団体・グループ名	むぎのさと 麦の郷 ひきこもり者社会参加支援センター ハートフルハウス <sup>はじめ</sup> 創 (HAJIME)			しやしやかいさんかしえん	
住所	〒649-6423 紀の川市尾崎79-1				
電話番号	0736-67-7080				
FAX 番号	0736-78-2807				
URL	<a href="http://www17.ocn.ne.jp/mugi/heartful/">http://www17.ocn.ne.jp/mugi/heartful/</a>				
メールアドレス	muginosato-hajime@live.jp				
代表者氏名	野中 康寛				
活動場所	紀の川市				
活動時間	10:00~16:00 (月・火・水・木・金)				
参加費・会費	なし				
対象年齢	15才以上	主な年齢層	20代		
会員	名	人数規模	10名		
参加条件	特になし。面接相談を行い、利用方法を考える。				
活動内容	民間	活動分野	相談機関・居場所や フリースクール	活動地域	那賀
	「今のままの自分でいい」「あるがままの自分でいられる場所」を目指しています。子ども達は、普段味わう事が出来ない体験活動やゆっくりと出来る時間と空間で豊かな時間を過ごしています。また、不登校やひきこもりの相談、精神保健福祉に関わることについての相談も行っています。				
その他					

団体・グループ名	NPO法人 エルシティオ		
住所	〒640-8319 和歌山市手平6-112-1		
電話番号	073-432-2170		
FAX 番号	同上		
URL			
メールアドレス	elsitio@nike.eonet.ne.jp		
代表者氏名	金城 清弘		
活動場所	連絡先住所と同じ		
活動時間	9:00~17:00		
参加費・会費	体験は無料。(約2週間ぐらい) 入所金20万円(施設利用料 1ヶ月:2万円)		
対象年齢	15才ぐらい~30才代	主な年齢層	17才~40才 (平均28才)
会員	24名	人数規模	?名
参加条件	ひきこもり		
活動内容	民間	活動分野	相談機関・親の会・ 居場所・作業所
		活動地域	和歌山市
その他	ひきこもり青年の居場所 並びに、コーヒーの焙煎・販売活動を通じて社会参加の力量をつける。 相談活動・訪問活動も行っている。		
その他			

団体・グループ名	とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人トレス ソーシャルケアセンター「すてっぷぽーと」		
住所	〒640-8033 和歌山市本町2-40 聖-ソレイユビル2F		
電話番号	073-499-8289		
FAX 番号	073-499-8289		
URL	<a href="http://www.geocities.jp/jobsalonsp/">http://www.geocities.jp/jobsalonsp/</a>		
メールアドレス	jobsalonsp@yahoo.co.jp		
代表者氏名	小山 秀之		
活動場所	和歌山市本町2-40 聖-ソレイユビル2F		
活動時間	火曜・金曜 13:30~17:30		
参加費・会費	入会金 3,000円 一日利用費用		
対象年齢	概ね15歳~39歳	主な年齢層	25~27歳
会員	26名	人数規模	名
参加条件	概ね15歳~39歳からの方であれば、どなたでも。		
活動内容	活動分野	居場所やフリースクール	活動地域
	対人不安等によって人間関係が形成しづらい子ども・若者に対して、仲間と出会い安心できる居場所を提供しています。ゲームやパソコン、マンガ等もそろえているので、無理に会話することなく、集団生活に慣れていくことができます。		
その他			

団体・グループ名	NPO法人 にこにこのうえん			
住所	〒640-8392 和歌山市中之島950-17			
電話番号	073-432-7016			
FAX 番号	073-432-7016			
URL	<a href="http://nikonikonouen.com">http://nikonikonouen.com</a>			
メールアドレス	info@nikonikonouen.com			
代表者氏名	吉川 誠人			
活動場所	和歌山市府中 1660			
活動時間	9:00~17:00			
参加費・会費	会費 一口 1000円~			
対象年令	3歳~	主な年令層		
会員	51名	人数規模	名	
参加条件				
活動内容	民間	活動分野	農業体験	活動地域
	和歌山市			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球に優しい農業の実践と普及</li> <li>・こどもの自給自足体験</li> <li>・ひきこもり等の社会参加支援</li> </ul>			
その他・メッセージがあれば..				

団体・グループ名	NPO法人 レインボーハウス			
住所	〒649-6339 和歌山市弘西232			
電話番号	073-462-3060			
FAX 番号	073-462-3060			
URL	<a href="http://blog.canpan.info/rainbowhouse">http://blog.canpan.info/rainbowhouse</a>			
メールアドレス	rainbowh@naxnet.or.jp			
代表者氏名	理事長 林堂 自代			
活動場所	和歌山市弘西232の当団体施設、野外、所在地以外の施設			
活動時間	原則として10:00~16:00 (水・日曜・祝日は休み)			
参加費・会費	1回3,000円で10回以上は30,000円 年会費3,000円 (通所するようになったら会員になって下さい)			
対象年齢	小・中・高・青年	主な年齢層	小~青年	
会員	50名	人数規模	1~10名	
参加条件	通所される方は会員になっていただきます			
活動内容	民間	活動分野	居場所やフリースクール	活動地域
				県域 (県外からも)
	不登校の子ども達の居場所です。子どもたちは、それぞれに、テレビゲームやおしゃべりをしたり、UNO やトランプをしたり、漫画を読んだり、イラストを描いたり・・・それに楽しく付き合ってくれるスタッフや仲間がいるからこそ、レインボーハウスなのかな？ 野外でのスポーツ行事や、料理やカラオケ。博物館や美術館の社会見学にも行きます。			
その他	費用が少しでも安く参加できるような、広く不登校やひきこもりの子どもや青年たちのカラオケやスポーツ、社会体験活動も計画しています。詳しくは問い合わせして下さい。			

団体・グループ名	ちゅうがくせい 中学生サークル			
住所	〒640-8155 和歌山市九番丁5 和歌山市教育相談センター内			
電話番号	073-431-1655			
FAX 番号				
URL				
メールアドレス				
代表者氏名				
活動場所	和歌山市教育相談センターが中心。行事は、お出かけすることもあります。			
活動時間	不定期			
参加費・会費	実費			
対象年齢	不登校の中学生	主な年齢層	中学生	
会員	名	人数規模	1～5名くらい	
参加条件	不登校の中学生			
活動内容	民間	活動分野	居場所	活動地域
	<p>和歌山大学文化部「プラットフォーム」の学生の協力を得て、中学生が中心になりやりたい事を決め、スポーツや一日行事をします。 （アニメイトへの1日行事や、おえかき会、テニス、サッカー） また、毎年11月頃には、中学校へ行っていなくても行きやすい高校を紹介し、卒業以降の進路を親子で考える「不登校・進路を語り・考える会」を開催します。 中学3年生や進路変更を考える高校生や青年から希望があれば、11月以降には、高校訪問や入試の模擬テストを行います。</p>			
その他				



団体・グループ名	プラットホーム			
住所	〒640-8441 和歌山市栄谷930 和歌山大学プラットホーム部			
電話番号	073-424-5449 (共同作業所エルシティオ内県親の会事務局)			
FAX 番号				
URL	<a href="http://sites.google.com/site/wadaiplathome/">http://sites.google.com/site/wadaiplathome/</a>			
メールアドレス	plathomewakayama@gmail.com			
代表者氏名				
活動場所	一日行事では、市内の施設や公園、大学など（毎回、しおりにて連絡）。キャンプでは、県内の山間地の学校。（毎年異なる）			
活動時間	2ヶ月に1回の1日行事（1, 3, 5, 10, 12月）と 8月に3泊4日のキャンプ			
参加費・会費	一日行事：500円程度 キャンプ：1万2千円程度			
対象年齢	6～18才	主な年齢層	6～18才	
会員	部員 約50名	人数規模	約80名 (学生もあわせて)	
参加条件	不登校、もしくは学校に行きづらい思いをしている子			
活動内容	学生クラブ	活動分野	居場所	活動地域
	<p>行事では、子ども達一人ひとりに寄り添い、おしゃべりやお絵かき、ボール遊び、学生の企画したゲーム等、子ども達のやりたいと思った事をやれるようにしている。</p> <p>現在、部員の数は多く、子ども一人につき学生は少なくとも一人はつくことが出来るので、どんな子に対してもひとりぼっちにすることがないようにいつも心がけている。</p>			
その他	プラットホームの活動について詳しくお知りになりたかったり、上記の行事の子どもへのお誘いチラシや参加の希望があったりする場合は、住所か電話番号まで。			

## 第6章 医療機関の取り組み

このテーマで、アンケートをとったものを私たちの作ったハンドブックのなかでオープンにするということは、このマップの編集会議でも、「どうなんやろ？」ということで、何度か検討されました。

その理由のひとつが、以前から、「不登校は病気ではない」「『社会的ひきこもり』とは、その青年の今の状態を指し示しているのであって、病名ではない」等はよく言われることですが、当事者や家族の持つ複雑で正直な気持ちと、医学的な加療の必要性？とのギャップ・・・があります。

また、私たち親も、不登校やひきこもり、あるいは精神疾患にまつわる、まだまだ根強い偏見や社会的な認識があるなかで、何とも言えない思いを抱くことも多いです。

この第6章に掲載されている医療機関のなか、小児科は、「和歌山市親の会—33p—」や「レインボーハウス—38p—」が開催する親同士の交流会等で、様々な話題が話し合われるなか、名前が出ている病院のうちの数軒です。

また、精神科は、「和歌山県精神保健福祉センター」の発行されている「メンタルヘルスガイドブック～心のバリアフリーを目指して～」を参考にさせていただきました。

子どもが小さい頃は、「お腹がいたい・・・」とか「毎朝、微熱が続く・・・」等の訴えから、近所のホームドクターや小児科にかかることが多いです。まるまる休むようになってしまってから、「あれが前兆だったのかな」とか、反対に、その時期をやり過ごして、また、安定した登校になることもあるようです。腹痛は、小さな子から大きな青年まで、本当に幅広い？身体症状のようです。

また、小さな頃から慣れ親しんだ小児科の先生に、高校生、あるいは高校卒業しても、いまだにお世話になっていたり、話を聞いてもらったり・・・という話も聞きます。

掲載しませんでした。ある小児科の先生が、「ぼくは特別なことはしていないので、掲載は結構です。」とおっしゃいました。「先生にかかっている患者さんのお母さんが、たいへんお世話になったと喜んでいます。」と伝えると、「不登校の問題も、子育て支援の延長だから・・・。一般診療のなかで相談を受けることはよくあります。けれども、なかなか時間がとれなくて・・・」と、とても誠意のあるお答えをして下さいました。

「青年ジュニアの親の会—35p—」から「長期化してきた際には、専門家の『見極め』もたいせつ」とのメッセージがあります。

また、お薬を飲むことで、今の状況を落ち着かせて、自分のこれからのことをゆっくり考えられる状態にするということが、必要な場合もある・・・といった話も、親同士のなかではよく出ます。

そして、「薬物治療のみでは、元気にはなれないよね」「家族の支えが必要な時期もあるよね・・・」といった話も・・・。

(平成18年2月)

## 小児科

ふりがな 名称	せいきょう こども しんりょうしょ 生協こども診療所		
所在地	〒640-8390 和歌山市有本144-17		
電話番号	073-476-4455		
FAX 番号	073-476-4476		
URL	<a href="http://www.wakayama-coop-h.com/~kodomo/">http://www.wakayama-coop-h.com/~kodomo/</a>		
メールアドレス	cfeap300@jtw.zaq.ne.jp		
代表者氏名	佐藤 洋一		
最寄駅	J R 紀伊中之島駅	駐車場のキャパ シティ	30台
診療時間	A. M. 9:00~P. M. 7:00 (一般診療)	受付時間	A. M. 8:30~p. m. 7:00 (一般診療)
診療費・料金	保険診療		
診療内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 18歳未満の子どもの不登校の相談（診療）をしている。 要予約</li> <li>2. 思春期の外来は、設けていない。</li> <li>3. ひきこもりは、診療していない。</li> <li>4. 家族のみの相談（診察）に、応じている。</li> </ol>		
不登校・ひきこもりに ついて、メッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 不登校・ひきこもりをどのようにとらえていますか？ 不登校は、その子の成長過程でのつまずき・課題</li> <li>2. 診療（相談）方針について。 その子の発達段階によりそいながら、発達を促す。見守る。</li> </ol>		

ふりがな 名称	かせい しんりょうしょ 河西診療所		
所在地	〒640-8442 和歌山市平井66-1		
電話番号	073-451-6177		
FAX 番号	073-451-6129		
URL			
メールアドレス			
代表者氏名	井戸 茂樹 (2013年5月より <sup>きづしゅんいち</sup> 木津俊一)		
最寄駅	南海紀の川駅	駐車場のキャパ シティ	10台
診療時間	A. M. 9:00~P. M. 7:00 (一般診療)	受付時間	A. M. 8:30~p. m. 7:00 (一般診療)
診療費・料金	保険診療		
診療内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>18歳未満の子どもの不登校の相談(診療)をしている。 要予約</li> <li>思春期の外来は、設けていない。</li> <li>ひきこもりは、診療していない。</li> <li>家族のみの相談(診察)に、応じている。</li> </ol>		
不登校・ひきこもりに ついて、メッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>不登校・ひきこもりをどのようにとらえていますか? 不登校は、その子の成長過程でのつまずき・課題</li> <li>診療(相談)方針について。 その子の発達段階によりそいながら、発達を促す。見守る。</li> </ol>		

ふりがな 名称	にほん せきじゅうじしゃ わかやまいりょう せんたー しょうにか <b>日本赤十字社和歌山医療センター小児科</b>		
所在地	〒640-8558 <b>和歌山市小松原通四丁目 20 番地</b>		
電話番号	073-422-4171		
FAX 番号	073-426-1168		
URL	<a href="http://www2.kankyo.ne.jp/nisseki-w/">http://www2.kankyo.ne.jp/nisseki-w/</a>		
メールアドレス			
代表者氏名	<b>吉田 晃</b>		
最寄駅	和歌山バス「日赤医療センター前」バス停	駐車場のキャパシティ	十分あります。
診療時間	月～金 午前9時30分～11時30分 病院のホームページを参照して下さい。	受付時間	午前11時まで 病院のホームページを参照して下さい。
診療費・料金	保険診療です。		
診療内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>18歳未満の子どもの不登校の相談（診療）は、ケースにより行っています。</li> <li>必要に応じ、臨床心理士がカウンセリング等の対応いたします。</li> <li>思春期の外来としては設けていないが、内分泌の問題は、発育異常外来で診ています。</li> <li>対象年齢は決めていない。</li> <li>家族のみの相談（診察）に応じています。</li> </ol> <p>その他：一般外来へ患者さん（親）が相談に来られることがあります。</p>		
不登校・ひきこもりについて、メッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li><b>不登校・ひきこもりをどのようにとらえていますか？</b> 不登校・ひきこもりもいろいろなパターンがあるので、ひとくくりには言えないが、行きたくて（登校したくて）も行けない、外に出たくても出られない子どもたちにはゆっくり待ってあげる大人側の姿勢と周囲の暖かい目が必要と思います。</li> <li><b>診療（相談）方針について</b> 専門外来は設けていません。 身体症状を有する方は一般外来へ来られます。訴える症状により、神経、内分泌、循環器あるいはアレルギーなどの専門家が対応します。</li> </ol>		

ふりがな 名称	わかやまけんりついかだいがく      しょうにか 和歌山県立医科大学 小児科		
所在地	〒641-0012 和歌山市紀三井寺811-1		
電話番号	073-447-2300 (代)		
FAX 番号			
URL			
メールアドレス			
代表者氏名			
最寄駅	JR紀三井寺		
診療時間		駐車場のキャパシ ティ	
診療費・料金		受付時間	9:00~11:30
診療内容	<p>2. 対象年齢を決めている。(基本的には、中学生まで) 要予約</p> <p>3. 心身症外来の延長として、診療している。</p>		
その他	すみませんが、小児科全体の意見もあり、最小限の内容になりました。		

ふりがな 名称	しょうにか <b>こやま小児科</b>		
所在地	〒640-8028 和歌山県和歌山市匠町29番地 小山ビル3F		
電話番号	073-431-1158		
FAX 番号	073-431-2556		
URL			
メールアドレス	y-koyama-38@nnc.or.jp		
代表者氏名	小山 佳紀		
最寄駅	和歌山市駅から「本町2丁目」バス停（紀陽銀行前）下車		
受付時間	AM8:30~PM2:00	受付時間	(月~金)AM8:30~11:30 PM2:00~3:30 PM4:00~7:00 (火)AM8:30~11:30 PM2:00~3:30 (土)AM8:30~11:30
診療費・料金	保険診療		
診療内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>不登校やひきこもりの相談（診療）を受けている。（要予約） 不登校やひきこもりについての、外来や相談（診療）日を設けている。 名称（おはなし時間）</li> <li>電話相談（診療）は受けていない。</li> <li>不登校やひきこもりの相談（診療）の対象になる年齢は、小学生・中学生。 家族のみの相談（診療）にも応じている。</li> <li>病院内に、不登校やひきこもりの子どもや青年のためのディケアや居場所 を設置していない。</li> <li>病院内に、不登校やひきこもりの子どもや青年のための家族会を設置して いない。</li> </ol>		
不登校・ひきこ もりについて、 メッセージが あれば・	<ol style="list-style-type: none"> <li>不登校・ひきこもりをどのようにとらえていますか？ 子ども、家族、それぞれ、環境、生活歴も異なります。来院してくれる子 ども達や御家族にケースバイケースで寄り添いながら、そして、幸福感を味 わってもらえるように、いっしょに問題を解決していこうと思います。不登 校、ひきこもりは、今の社会になじめなかった一過性のもの（中には長くか かる子もいますが）も少なくないと思います。</li> <li>相談（診療）の方針について あわてず、あきらめず、あせらず、ゆっくりと、その人に合ったスピード でカウンセリングを行っていきます。 具体的には、カウンセリング、来談者中心面接、ブリーフセラピー（ソリュ ーション・フォーカスト・アプローチ）、アートセラピー、プレイセラピー、 TF T、認知行動療法等の心理療法を、必要なら投薬（漢方も含む）診療を 行います。</li> </ol>		

米青ネ申禾斗

ふりがな 名称	いのうえともゆきクリニック		
所在地	〒649-6233 岩出市備前42 プチ・ツール1-D		
電話番号	0736-69-0777		
FAX 番号	0736-69-0780		
URL	<a href="http://www.myclinic.ne.jp/inoue/">http://www.myclinic.ne.jp/inoue/</a>		
メールアドレス	cfabf627@jtw.zaq.ne.jp		
代表者氏名	井上 知之		
最寄駅	岩出駅	駐車場のキ ャパシティ	有 (多数)
診療時間	初診は予約制 (電話予約) 月~金 9:30~12:00 14:00~16:00	受付時間 (電話のみ)	初診は予約制 (電話予約) 月~金 9:30~11:30 13:30~15:30
診療費・料金	保険診療 (3割) 初診 2,010 円~2,870 円 (診察代のみ、年齢や処方箋発行の有無によって)		
診療内容	<p>1. 不登校・ひきこもりの相談 (診療) を受けている。 要予約</p> <p>3. 電話相談 (診療) を受けている。 (TEL 0736-69-0777 FAX 0736-69-0780)</p> <p>4. 不登校やひきこもりの相談 (診療) は、中学校卒業以上の年齢の青年を対象としている。</p> <p>4. 家族のみの相談 (診察) には応じていない。</p>		
不登校・ひきこもりについて、メッセージがあれば・	<p>1. 不登校・ひきこもりをどのようにとらえていますか? 何らかの原因があって、不登校・ひきこもりに至ったものである以上、心の病気が生ずれば、薬物療法で少しでも楽に生きていけるようサポートしていきたいです。</p> <p>2. 相談 (診療) の方針について 高校生以上 (中学卒業以上) の薬物療法を行います。中学生までは当院では薬物療法の対象とはしておりません。 当院では、カウンセリング (精神分析療法) は行っておりません。</p>		



ふりがな 名称	こども・じよせい・しょうがいしゃ そうだん せんたー (こども めんたる くりにつく) 子ども・女性・障害者相談センター(子どもメンタルクリニック)		
所在地	〒641-0014 和歌山市毛見1437-218		
電話番号	073-445-5311		
FAX 番号	073-446-0036		
URL			
メールアドレス			
代表者氏名	(開設者) 和歌山県知事 仁坂 吉伸 (管理者) 小野善郎		
最寄駅	J R海南駅	駐車場のキャパ シティ	多数 (無料)
診療時間	毎週月・木曜日及び金曜日 (年末年始除く)	受付時間 (電話のみ)	月～金曜日 (祝日・ 年末年始を除く) 9:00～17:45
診療費・料金	診療報酬点数表により算定した額		
診療内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの情緒・行動上の問題の診療と親ガイダンス</li> <li>・不登校児童の診療と親子のカウンセリング</li> <li>・被虐待児童の診療と治療的介入</li> </ul> <p>診療に際して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①毎週月曜日の午前、午後及び毎週金曜日の午前 担当医 (松岡 円) 9:00～12:00、13:00～17:00</li> <li>②毎週木曜日の午前、午後 担当医 (早田 聡宏) 9:00～12:00、13:00～17:00</li> <li>③隔週金曜日の午後 担当医 (廣田 佳珠) 13:00～16:00</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象年齢は4～18歳未満。</li> <li>・診療は全て予約制となっている。</li> <li>・家族のみの相談 (診察) にも応じている。</li> </ul>		

## ～あとがき～

限られた時間のなか、私たち特定非営利活動法人レインボーハウスからの呼びかけに応じてくださった親御さんたちの手で、完全とは言いがたいにしてもこれだけの情報提供ができたことに大きな喜びを感じています。

そして、その地道な会議と作業の繰り返しのなかで、様々な年齢の子どもを持ち、それぞれがいろいろな経験をしている親御さんが集まって、自分の体験を話してもらったり、お互いに聞きあったりしました。まるで、親同士の交流会の一場面を、見たり聞いたりしているような思いになりました。

特に、14歳から19歳までの子どもたちや青年たちが、かわいいイラストを描いてくれたり、わたしたちの苦手なワープロ入力作業や図を描いてくれたり・・・と、とても活躍してくれて大きな力となりました。

この作業に協力するために、彼らの何人かは、何度か集まってくれました。また、意見も出してくれました。この子には、この青年には、こんな面があったのだと再発見させられことは、私たち親にとっては、とても楽しい経験でした。そして、その作業や会議？が、彼らのひとつの居場所になったことは、とても喜ばしいことでした。

また、青年がワープロ入力を手伝ってくれるということで、遠くから、何度もレインボーハウスに足を運んでくれたお母さんもありました。

私たちの二十回にも及ぶ実行委員会の中で、何度も何度も確認されたことは、「本当は、このハンドブックを私たちの言葉や思いとともに、困っている人の元に直接届けたい」ということです。

一つの団体や機関が、誰にとっても完璧な助けとなるというのではなく、「その人のそのときの状態や置かれた状況で、たまたま合うこともあれば、まだタイミングが早く、すてきな出会いになれなかったりすることもありうる・・・」「Aさんに合うから、Bさんにも合うというわけではない」ということを知っておいて頂けたらなと思います。

最後に、私たちのアンケートに快く答えてくださった行政や民間の各機関や団体の皆様に、心からお礼を申し上げます。

このマップが、不登校ひきこもりに関わる様々な団体や個人のネットワークづくりに役立ちますよう、心から願っております。

(平成18年2月)

# あしがきのあしがき

平成18年3月17日

初めてのことで、ハンドブックに盛り込むことを忘れてしまい、配布以降に問い合わせがあったり、気付いたりしたことがあります。そうしたことについて、添付のページを作りました。

この「不登校・ひきこもり応援マップ2005～06」には、この事業実施のためのアンケート調査にご協力頂いた団体や機関についてのみ、掲載しています。

最終的には、県内の146ヶ所にアンケート調査を行い、89ヶ所の回答を得ました。今年度は、市町村合併の多い年度であり、そうした市町村の行政機関からの返答が少なく、少し残念でした。

それと、もう一点は、たいへん頑張っている機関や団体だが、「今以上の受け入れができない」という理由でお断りを頂いた所もあるということをつけ加えておきたいと思います。

## 応援マップコピーについて

このハンドブックを持って下さっている方には、積極的に配布したりする必要はないのですが、情報を欲しがっている人があれば、どしどし提供して下さったらいいですよ。

それに、できればよいので、「はじめに」や「あしがき」、第8章「医療機関の取り組み」の最初のページも付けて、そのうえで渡していただくと、とてもうれしいです。

おことわりをさせていただきます・・・

「掲載団体や機関を、当団体として、特にお薦めしているわけではないこと」、

それと「どんな団体や機関でも、やっぱり家族や本人さんが実際に行ってみて、自分の目と耳と感性で確かめてみて下さい」ということです。

ですから、コピーだけ渡す際も、できるだけそれを伝えてもらえたら・・・と考えています。

「情報の提供」や「出会い」について、今考えていること

「あしがき」のなかに書かせてもらったように、どんな機関や団体とでも、相性やタイミングの問題があるのでは・・・と考えています。

我が子の不登校やひきこもりに直面したとき、私たちは、これは子どもや青年たちの発した「SOS」とわかっていながら、たいへんうろたえます。30年以上生きてきた大人はもちろんのこと、たとえ小学校一年生の子どもであっても、それまでに積み重ねてきた経験や人生観、(大人から見た)子ども観と、今、目の前の子どもの状態との折り合いがなかなかつか

なくて、たいてい、本人も家族もしんどい思いをします。

早期に学校や社会生活に復帰する場合もあるでしょうが、半年、1年、3年？単位の長いスパンで、子ども付き合わなくてはならない場合もあります。そのなかで、大人と子ども、親と子のぶつかり合いや、もつれた糸をほぐしていくような作業や営みがどうしても必要となったり、時には今までの価値観や人生観を全く捨てて子どもと付き合う必要に迫られることもあるようです。どうしても納得できなかつたり、ストーンと腑に落ちたり・・・、うまくいかなかつたり、うまくいったり・・・。その過程のなかで子どもに教えられて、何とか折り合いをつけていくわけですが、そのたいへんさは、実際体験し苦しんできた私たち親がいちばんよくわかっているかもしれません。

けれども、家族だけでは実にたいへんな我が子との伴走や、直接本人たちを支えてくれる「第三者」や、家族であっても本人であっても、それぞれが思いを吐き出せる、自分が安心できる親の会やフリースペースのような「居場所」と出会えることは、本当に途方にくれている本人や家族にとっては、何よりもありがたいことではないでしょうか？

これから・・・

私たちは、このハンドブックを作成し、これを郵送やメール便等で送り付けるだけで良いとは考えていません。無理せず慌てないで、できるだけ「レインボーハウス」や「親の会」の持つ人的なネットワークを活用し、「私たちの思い」をそれぞれの「言葉」で伝えながら、自分たちの足で、協力して下さる機関や団体へ直接届けて、ぜひとも十分に活用してくださるよう、お願いしたいと考えています。

ですから、このハンドブックを手にした方で、「この団体や機関なら、不登校やひきこもりで困っている本人さんやご家族に情報を提供してくれるよ」「〇△さんにも持っておいてもらったら？」といったことがありましたら、ぜひ、教えてください。

皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

レインボーハウス事務局